

# 東京都知事杯争奪 グローバル東京2022 ボウリングトーナメント

## 大会要項

本大会の各部門上位選手は  
『2022グローバルボウリングトーナメント』の出場権が与えられます

- 共同主催** 東京都ボウリング連盟  
東京都ボウラーズ連盟  
東京都実業団ボウリング連合  
ジャパンレディースボウリングクラブ  
関東学生ボウリング連盟  
東京ボウリング場協会
- 後援** 東京都  
東京新聞  
東京中日スポーツ
- 開催日** 2022年4月3日(日)
- 会場** 品川プリンスホテルボウリングセンター

## 東京都知事杯争奪 グローバル東京2022ボウリングトーナメント 大会要項

- ☆共同主催 東京都ボウリング連盟 (TBA)  
 東京都ボウラーズ連盟 (NBF)  
 東京都実業団ボウリング連合 (ABBF)  
 ジャパンレディースボウリングクラブ (JLBC)  
 関東学生ボウリング連盟 (IBAK)  
 東京ボウリング場協会 (BPAT)
- ☆後援 東京都、東京新聞、東京中日スポーツ
- ☆協賛 江崎グリコ株式会社、株式会社アメリカンボウリングサービス、  
 株式会社サンブリッジ、株式会社ハイ・スポーツ社
- ☆期日 2022年4月3日(日)
- ☆会場 品川プリンスホテルボウリングセンター  
 〒108-8611 東京都港区高輪4-10-30 TEL 03-3440-1116
- ☆部門別 ①一般男子部門  
 ②一般女子部門  
 ③シルバー男子部門 60才以上の男性(2022年1月1日現在)  
 ④シルバー女子部門 60才以上の女性(2022年1月1日現在)  
 ⑤ジュニア男子部門 中学生以下の男子(2022年4月1日現在)  
 ⑥ジュニア女子部門 中学生以下の女子(2022年4月1日現在)
- ☆選抜方法 東京都内に在住・在勤・在学及び主催者が認めたアマチュア・ボウリング愛好者として  
 下記に依る。

① 各ボウラー団体並びに前回優勝者は、下記推薦選手として認める。

各団体名	一般男子	一般女子	シルバー男子	シルバー女子	ジュニア男子	ジュニア女子	合計
TBA	18名	10名	12名	5名	2名	2名	49名
NBF	18名	10名	12名	5名	0名	0名	45名
ABBF	18名	8名	6名	2名	0名	0名	34名
JLBC	0名	9名	0名	10名	0名	0名	19名
IBAK	15名	5名	0名	0名	0名	0名	20名
前年優勝	1名	1名	1名	1名	0名	0名	4名
合計	70名	43名	31名	23名	2名	2名	171名

② 上記以外は、東京ボウリング場協会の各地区予選会(合計6ゲームを行い、  
 参加費は各地区に一任する)を経て出場資格を得る。  
 【各地区の予選会及び割当人数は下記表に依る】

各地区名	一般男子	一般女子	シルバー男子	シルバー女子	ジュニア男子	ジュニア女子	合計
城東地区	6名	3名	2名	2名	3名	3名	19名
城南地区	7名	7名	4名	4名	10名	10名	42名
城北地区	6名	3名	2名	2名	3名	3名	19名
多摩地区	12名	5名	2名	2名	5名	5名	31名
合計	31名	18名	10名	10名	21名	21名	111名
総合計	101名	61名	41名	33名	23名	23名	282名

☆参加費 各部門共1名 5,000円(消費税含む)【一旦納入された参加費は返却致しません】

☆申込方法 本大会への各団体推薦者及び各地区予選会選抜者が決定次第、申込用紙に必要事項を  
 記入の上、大会事務局に提出。なお、参加費は3月25日(金)までに納入すること。

- ☆競技方法 ◆本大会 ※今後の情勢により、レーンチェンジ無しなど、競技方法が変更になる可能性あり  
各シフト6ゲーム投げ切りで順位を決定する。(3ゲーム後にレーンチェンジを行う。但し、部門により同一フロア内にて行う場合もある。) Aシフトは一般女子部門・シルバー女子部門・ジュニア男子部門・ジュニア女子部門合計140名、Bシフトは一般男子部門・シルバー男子部門合計142名にて各シフト、部門ごとに表彰する。ハンディキャップは、一般男子部門・一般女子部門はスクラッチ戦とする。但し、シルバー男子部門・シルバー女子部門は61歳より年齢に応じて1ピンを与える。(61歳・1P、62歳・2P…65歳・5P…70歳・10P)  
ジュニア部門は小学生に1Gに付き、以下のハンディキャップを与える。  
小学校低学年(3年生以下)以下40ピン、小学校高学年(4年生以上)30ピン  
(学年は2022年4月1日の学年)  
【推薦団体及び予選会会場で責任を持って学年・年令の確認を行う】  
以上、感染防止対策を最優先とし、新しい競技形式にて開催を目指す。

☆スケジュール

時間	競技内容	時間	競技内容
8:00 - 8:30	Aシフト選手受付	13:30 - 14:00	Bシフト選手受付
8:40 - 8:55	Aシフト開会式	14:10 - 14:25	Bシフト開会式
9:05 - 12:15	Aシフト6ゲーム(2-2)	14:35 - 17:45	Bシフト6ゲーム(2-2)
12:35 - 12:55	Aシフト表彰式・閉会式	18:05 - 18:25	Bシフト表彰式・閉会式

【大会の進行状況により、スタート時間の変更があります。30分前にはご集合下さい。】

- ☆褒賞  
一般男子部門 優勝～第10位・H/G賞・H/S賞  
一般女子部門 優勝～第8位・H/G賞・H/S賞  
シルバー男子部門 優勝～第5位・H/G賞・H/S賞  
シルバー女子部門 優勝～第5位・H/G賞・H/S賞  
ジュニア男子部門 優勝～第5位・H/G賞・H/S賞  
ジュニア女子部門 優勝～第5位・H/G賞・H/S賞  
但し、ジュニア部門、シルバー部門のH/G賞・H/S賞はハンディキャップ込み

- ☆特別賞  
◎参加選手男女共、最高年齢者賞を授与する。  
◎各部門優勝者には、都知事杯及び東京新聞杯を授与する。  
◎パーフェクト達成者に特別賞を授与する。

- ☆特典  
●各部門優勝者は、次年度開催の本大会に推薦選手とし予選(各団体推薦)及び参加費を免除する。但し、交通費・宿泊費等は各自負担とする。  
●各部門上位選手は、2022年9月11日(日)に新狭山グランドボウルにて開催される『2022グローバルボウリングトーナメント』の出場権が与えられる。  
なお、ジュニア部門の選手は現状、一般部門への参加となる。但し、全部門の参加費、交通費・宿泊費等は各自負担とする。

《禁止・罰則事項》

1. ボウリング場内は全面禁煙とし、喫煙を禁止する。
2. 競技において、競技者が成績如何による競技途中のブラインドは競技委員長の裁定とする。但し、裁定なしのブラインドは、その団体・地区の次年度の参加割当枠を減数とする。
3. 大会受付終了後は遅刻とし、失格とする。また、以後のゲームには参加できない。
4. その他スポーツマンに相応しくない“言動・態度の競技者”に対しては、大会役員会において失格者として競技参加を取り消すことがある。

《注意事項》

- ※駐車料は有料です。 1日1台 1,500円(フロントにてQRコード付きサービス券を販売)  
※会場にボール置場・ボール保管場所はありません。  
※ボウラズベンチにボール拭きタオルの用意はありません。  
※会場の規定により、ボウリング場内への飲食物の持込みは禁止です。飲食はボウリング場内設置の自販機で購入した物に限ります。(競技中は密を避け、飲料のみ可とする)

《大会事務局》

〒140-0004 東京都品川区南品川2-2-10 南品川Nビル3階  
東京ボウリング場協会内 グローバル東京2022事務局  
Tel 03-6433-3357・Fax 03-6433-3257・Mail info@bpat.org

## 大会競技規定

- 1) 大会に参加できる選手は、各団体推薦選手並びに各地区の予選会を通過した選手に限るが、各地区の選抜方法は各地区に一任する。
- 2) レーンの割振りについては大会実行委員が厳正な抽選を行い決定するので、レーンの変更はマシントラブル以外は認めない。
- 3) 本大会において“得点が同一の場合”次の通り裁定し、順位を決める。  
《6Gトータル》
  - ① シルバー部門およびジュニア部門はハンディキャップの少ない方を上位とする。
  - ② ハイシリーズとローシリーズの差が少ない方を上位とする。
  - ③ 上記②が同一の場合、ハイゲームとローゲームの差が少ない方を上位とする。
  - ④ 上記②・③共に同一の場合“全ゲームのストライク数が多い者”を上位とする。
  - ⑤ さらに上記④も同一の場合“全ゲームのスペア数が多い者”を上位とする。
  - ⑥ さらに⑤も同一の場合、ワンショットプレーオフで順位を決定する。  
※ワンショットプレーオフの投球順又はレーンの決定はその場でくじ引きにて行う。  
《H/G賞・H/S賞》
  - ⑦ 該当者全員を表彰対象とする。
- 4) 遅刻については、各シフト受付終了時をもって遅刻とし、それ以後の参加は認めない。
- 5) アプローチパウダー、その他の物を使用しアプローチの状態を変更してはならない。万一不備のある場合は競技委員に申し出てその指示に従うこと。
- 6) 機械によるピン倒れや不明確なものは、全て再配置するものとする。
- 7) ファールは次の投球者が投げるまでの範囲で採用し、ファール判定器の故障によって生じたと思われる場合は競技委員が検査し裁定する。
- 8) ゲームの途中のリセット(1ゲームにつき1人最大2回まで)は、必ずボックス内の確認を必要とする。
- 9) ボールについては、参加選手1名につき持込は2バッグ6個までと限定し、ボールにはテープその他の物を付着させてはならない。又、大会使用ボールは検量証(関東ボウリング場協会及びボウラー団体発行の証)を携帯のこと。尚、当日検量証不携帯の方は事前にボール検量の事。  
(1個500円・本大会のみ使用)
- 10) 選手は必ず氏名の入ったユニフォームを着用、又、選手はスポーツマンとして恥じない品位のある服装で来場のこと。
- 11) スムーズな大会進行を行うために左右1レーンが空いたら投球のこと。
- 12) その他は、通常行われている競技方法に依るが、トラブルが発生した場合は競技委員長が協議、裁定を行う。
- 13) 個人情報については、大会事務局にて責任を持って管理を行う。
- 14) ボールバランスに関しては、ワールドボウリングが2020年8月から採用したルールを採用する。  
(NBRルールを採用している団体の選手に関しても上記のバランスルールを順守すること)
- 15) 競技にあたっては、(公社)日本ボウリング場協会「新型コロナウイルスの感染症ガイドライン」を遵守すること。本大会参加者は指定の「新型コロナウイルス感染症リスクチェックシート」を提出すること。
- 16) 18歳未満の未成年の選手は「未成年選手参加規定 および 誓約書」の提出を義務とする。
- 17) 18歳以上の選手および会場への入場者は、TOKYOワクション又は他の接種証明書(画像でも可)、陰性証明書等を受付時に提示すること。※但し、陰性証明書は大会参加の72時間以内のものとする。  
なお、諸事情により各種証明書の取得が不可能な場合は、予め「新型コロナウイルス感染症リスクチェックシート」「提出用」と「本人確認用控え(2週間の健康管理表)」両方の提出に代えることも可とする。
- 18) 競技者は競技中での喫煙を禁止とする。又、食事に関して、競技中は禁止とし、飲料に関しては飲む時以外はマスクを着用し、感染に十分に注意しながら、ボウラーズベンチ後方にてとることが出来る。  
(但し、飲料はボウリング場内設置の自販機で購入した物に限る。)
- 19) 競技中及び場内においては、マスク(鼻を確実に覆う)の着用を義務とし、会話は必要最低限に留める。
- 20) 今後の感染状況、世の中の情勢により、競技方法、スケジュール並びに参加人数等、大幅な変更または予選会及び、本大会の開催を中止する場合もある。開催中止となった場合の参加費の返還は各所属団体または、各地区所属会員センターを通じて行う。但し、予選会の投球が終了している場合は、その参加費の返還は行わない。
- 21) 大会は無観客で開催する。但し、参加選手が小学生以下の場合は、別紙「未成年選手参加規定 および誓約書」のとおりとする。